

栄東区自主防災訓練を実施



新年早々に発生した能登半島地震、また東日本大震災発生から14年目を迎え、地震に対する防災意識を向上するため、3月9日に栄東区自主防災訓練を実施しました。「自助：自分の身は自分で守る」「共助：共に助け合う」をコンセプトに、シェイクアウト訓練、安否情報収集、避難訓練に加え、栄東区ふれあい館で、消防署・牛久市消防団第16分団の指導のもと、AED操作訓練、水消火器による消火訓練、防災ビデオの鑑賞と炊出し訓練などに約85名の区民が参加し、充実した訓練が行えました。（栄東区）百成卓三

女化行政区のシンボル「女化分校校舎」

私たち女化行政区には「旧岡田小学校女化分校」が木造校舎のまま現存しています。女化分校校舎は昭和14年に木造で建築され昭和47年に閉校（岡田小学校に統合）されるまで女化に住んでいた小学1年生から4年生（5、6年生は岡田小）が学んでいました。閉校後も女化行政区の皆さんを中心に大切に守り続け、昔の面影を残したまま現存しています。平成30年には国の登録有形文化財に登録され、将来の活用方法を牛久市と共に協議を続けています。懐かしい昔の学び舎を是非ご覧になってはいかがでしょうか。（女化区）大木勝巳



我街の文化財

我街の文化財



蛇喰古墳神谷区内にある全長約45メートルの小型前方後円墳で、古墳時代後期(500~600年頃)に集落の首長墓として築造されたもので、牛久市の文化財としては最も古い古墳です。蛇喰という字地名とともに、所在地が幹線道路に面しているところから、市民には広く知られています。後円部の墳頂に鎮座する神谷稻荷社は、牛久シャトーの創設者神谷傳兵衛の出身地、愛知県の豊川稲荷を祀ったもので、石の鳥居にはシャトー建設中の明治35年の年代が刻まれています。（神谷区）清水光子

柏田台自治会を影で支えてくれた皆さんの紹介です。3月2日の班長会・終了後に「班長・会長・役員」の皆さんで記念撮影をしました。最近様々理由で、自治会運営に参加できない方も多くなってきましたが、今回の皆さんも仕事の都合や家族の都合・そして体調不良等、様々な理由を抱えてますが、会長を中心に知恵を出し合い・助け合いながら楽しく笑顔で今年1年間、自治会運営を行ってきました。（柏田台区）栗原 薫



柏田台自治会の縁の下の力持ち

編集後記

本号は5年度広報メンバーの最終号になりました。御覧頂きありがとうございました。今回は行事の報告だけではなく、各地域の文化財を紹介する記事を掲載しました。参考にさせていただき、機会がありましたら是非見に行ってください。これからも広報紙「あいさつ通り」は地域の皆さんと地区社協との懸け橋として発行してまいります。6年度は新メンバーでの制作になります。引き続き宜しくお願いいたします。 広報担当 一同